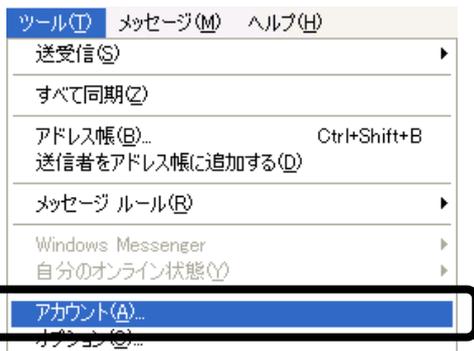


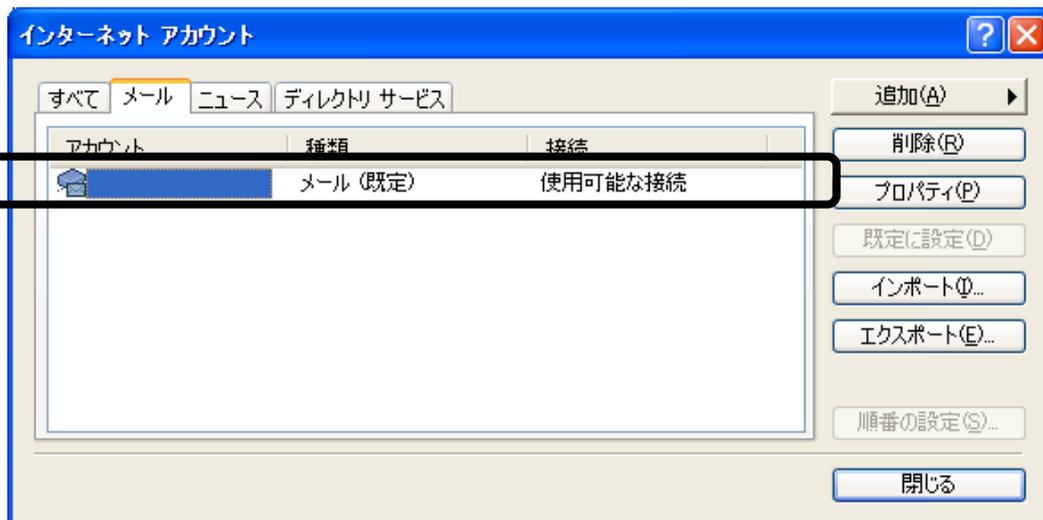
【サーバにメールを残さない設定に変更する方法のご案内】

■Windows XP Outlook Expressの場合

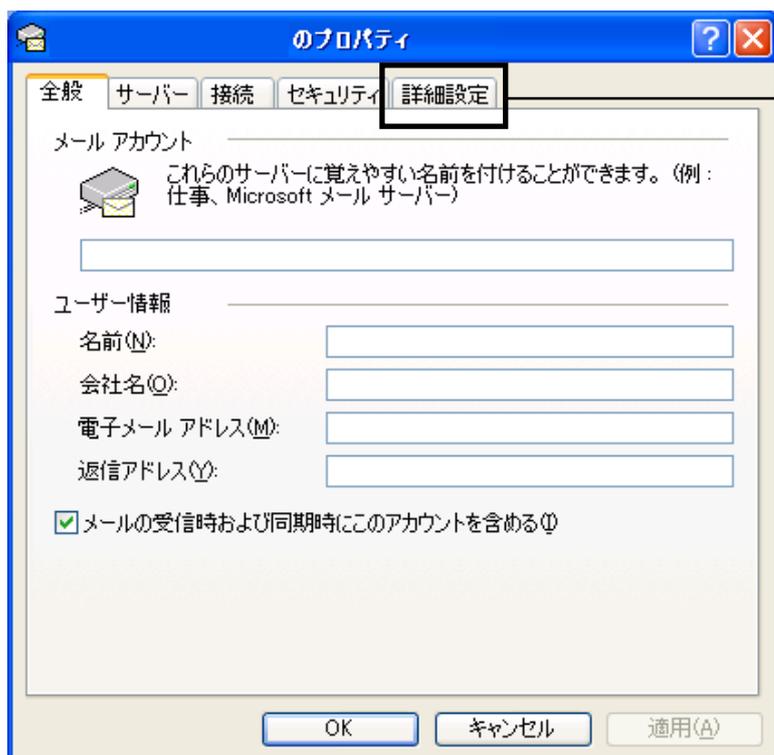
(1)メニューバーにある[ツール]から[アカウント]を選択します。



(2)ウィンドウが開きましたら、設定変更するメールアドレスが設定された設定名称(太枠)をダブルクリック(もしくは選択してから、右横の【プロパティ】をクリック)して下さい。



(3)以下のウィンドウが開きますので、以下の手順に沿って設定を行ってください。



【サーバ】タブをクリックして次へ進んで下さい。

(4) 以下、太枠記載の部分の設定変更をします。

のプロパティ

全般 サーバー 接続 セキュリティ **詳細設定**

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(O): 既定値を使用(L)

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(O)

受信メール (POP3)(O):

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(O)

サーバーのタイムアウト

短い 長い 1 分

送信

次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(R)

KB

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R) 日後

削除済みアイテムを空にしたら、サーバーから削除(M)

OK キャンセル 適用(A)

一番下にある【配信】項目内にある【サーバーにメッセージのコピーを置く】にチェックを外します。

※「メールをサーバに残す」必要がある場合には、【サーバーから削除する】【削除済みアイテム】を空にしたら、サーバーから削除】にチェックを入れ、【 1 】日後部分の日数を現在より半分ほどの日数に少なくして、様子を見てください。

(5) 変更が完了しましたら、【OK】をクリックして、設定ウィンドウを閉じて下さい。その際に、「保存しますか?」というメッセージが出てきますので、「保存する」を選択してください。

一度、メールの受信操作を行っていただき、この設定をサーバに読み込ませることにより設定変更が完了となります。

尚、設定変更の際に、ご不明な点がありましたら、Too情報メディアシステム部WEBサービス課まで、お手数ですが、お問い合わせ下さい。

tel:03-5752-2874

mail:support@tows.ne.jp